

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス こどもサークルかのこ		
○保護者評価実施期間	2026年 2月2日		2026年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2026年 2月 22日		2026年 2月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 24日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	異職種での取り組みの中で、内部・外部研修の充実を今後は課題とし、多角的な視点でも、ベクトルの方向性は揃えられるよう取り組みを強化したい。	情報共有に関して、日々取り組み、漏れないように、と連携を図っている。PDCAを踏まえた支援内容やABA分析など取り組みながら、こども達を中心である支援ができるよう、常勤・非常勤の境がないよう意識している。	非常勤勤務の方が、日々感じていることを今よりも、もっと手軽に意見交換ができるシステムの導入を取り組んでいきたい。スーパーバイズによる助言などと取り入れていきたい。
2	毎日の清掃や、危険物などのチェックなど数人の職員で行うことによりダブルチェックとなり安心できる環境の維持が出来ている。	限られた空間のなかで、特性理解をし、環境整備を行っており、職員間にも理解ができています。庭こそないが、目の前に地域の公園があり、日々活用させていただいている環境にも感謝している。	適宜、安全性に関する意見交換など、研修や会議で議題として扱っていく。

3	日々の活動に関して、都度の話し合いはもちろんだが、月間のプログラムについても職員間での周知会議に取り組んでいる。	毎月、毎日で取り組み、事前準備など職員全員で取り組んでいる。	ただ、非常勤の職員が参加回数が少ない。もっと手軽に参加できるようなネットワークの活用などを検討している。
---	--	--------------------------------	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の方が、高齢ということもあり、なかなか行事を一緒にできていない。	高齢地域ということもありお声がけ辛い。	自治会に相談をさせて頂き、お花見など取り組めることを提案させていただく。
2	保護者同士の連携など支援できていない。	保護者によっては、保護者同士の交流を望まれていらっしゃらないので、どのような形が望ましいかの把握ができていない。	今回、保護者会を発足させましたが、運用活用の点で保護者に事業所からのアンケートをとり、要望を聞き、ニーズに合わせた行事の実施など取り組んでいく。
3			